

レジャーダイビング認定カード普及協議会
(Cカード協議会)

2016年4月定例会議事録

- ◎ 開催期日：2016年4月14日（木） 午後16時00分より
- ◎ 開催場所：(株)PADI アジア・パシフィック・ジャパン
- ◎ 出席者（アルファベット順：敬称略）

☆DACS	セントラルスポーツ株式会社	碓井	
☆BSAC JAPAN	株式会社BSAC	飯島	あゆみ
☆JP	JPインターナショナル	平川	大輔
☆JUDF	全日本潜水連盟	吉村	忍
☆PADI	株式会社パディジャパン	中野	龍男
☆SSI	株式会社SSIジャパン	栗山	禎尚
☆STRAS	水中活動研究所有限公司	岡本	康男
☆オブザーバー	静岡県ダイバーズ協議会	我妻	亨
	JRDA	有原	義則
	DANジャパン	小島	朗子

1. 進行／記録：事務局 宗田

2. 定例会議事

① 2016年ダイバー自身の安全対策セミナーについて

- 事務局より、5月28日（土）東京開催の2016年ダイバー自身の安全対策セミナーに関し、会場費用等の説明があり、当該費用について後日C協加盟各社で均等に負担するよう依頼があった。これに対し出席者の承認があった。
- 次に事務局より、海上保安庁第一管区（北海道）から、北海道の安全対策協議会とC協が連携し北海道でも安全セミナーを開催してどうかとの打診があったことが報告された。時期等は未定のため以後前向きに検討することとなった。

② JRDA有原氏より、「ダイビングやプール等の事故での医療用酸素使用に係るQ&A」を当年5月JRDAのHPに掲載する予定であることが報告され、C協として当該Q&Aの内容について検討するよう要請があった。

③ その他

- JP平川氏より、JPのメンバー追放について報告があり、当該情報をC協加盟各社のメーリングリストで回覧するよう依頼があった。
- 事務局より、C協宛てに届いた静岡県ダイバーズ協議会我妻氏より、同協議会理事長の交代について報告があった。
- 事務局より、現場ショップ（店名不明）に対するクレームがメールでC協に届いたことが報告された上で、当該クレームに対する返信文案が示された。これに対し本会議で出席者による返信文の添削が行われたため、当該返信文を後日事務局より送信することとなった。
- 身体障害者専用のオールインクルーシブマリリゾート施設（奄美大島）のチラシが配布され、中野会長より同施設について説明があった。

以上